平成29年度 事業計画書

公益財団法人 相模原市体育協会

平成29年度 公益財団法人相模原市体育協会事業計画

1 基本方針

当財団は、社会的責任が求められる公益財団法人として、組織の透明性、信頼性、公共性を基軸とし、より一層の組織の充実と人的・財政的な基盤整備・強化に取り組みます。

また、相模原市のスポーツ振興を担う中心的な団体として相応しい事業活動を図り、加盟団体の人材を生かした総合力で「スポーツを通して市民の健康づくりと活力のあるまちづくり」を目指します。

なお、今年度は第3期中期経営計画の最終年度となるため、未達成事項の達成を図ると ともに、新たに第4期中期経営計画の策定に取り組みます。

2 基本目標

第3期中期経営計画を果たすため、これまで掲げてきた基本目標を改めて検証し、未達成事項については、達成に向け取り組んでまいります。

(1) 事業の選択と集中

自主事業の推進を図るため、事務事業評価シートや各専門員委員会を活用し、必要性、目的と手段、市民ニーズ、費用対効果など、あらゆる角度から検証し、事業の「選択と集中」に取り組んでいきます。

また、少子高齢化が進む中、青少年期のスポーツに対する関心が薄れてきていることから、加盟団体及び相模原市スポーツ少年団と連携し、青少年を対象とした教室等を実施します。さらに、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、相模原市出身選手が輩出されるよう事業の充実を図ります。

(2)組織連携・人員体制の強化

各種事業の展開を行う上で、市内大学等の諸団体と、相互の専門性を活かし良好な関係を築きながら連携・協力し、実働が伴う機動力のあるボランティア体制づくりを目指していきます。

また、職員の専門性を高める上でも研修会への参加や他市への派遣研修を行うなど、最新情報の収集や関連知識豊富な人材育成を進めていきます。

(3) 安定的な財務確保を目指す

中長期的な資金運営が図れるように、民間助成金の活用や受益者負担金の見直しを図るとともに、引き続き、自主事業に対する協賛者を募り財源確保に努めていきます。

また、賛助会員の増員に繋がる広報活動や新たな方策を研究するなど収益の手立てを図り、安定的な財源確保に努めていきます。

3 重点施策

基本目標を達成するため、次のとおり重点施策を定め、具体的な取り組みを進めていきます。

(1) スポーツの普及啓発及び競技力の向上、健康・体力づくりの推進

相模原市スポーツ振興計画に掲げる成果目標の達成を目指すため、「するスポーツ」の普及活動を進めるとともに、定期的にスポーツを行う市民を増やす方策を考え、行政機関及び市内大学等諸団体と協力しながら各種事業の実施や津久井地域事業の拡充などを引き続き進めていきます

(2) スポーツ団体・選手、指導者等の育成及び支援

指導者及び審判員等の人材活用が図れるように行政機関及び諸団体と連携を図るとともに、加盟団体の指導者等及び有資格者を要請のある個所に派遣を行っていきます。

(3) スポーツを通じた交流、青少年育成等の実施

スポーツ交流事業については、事務事業評価シートや専門委員会を活用し、事業の 在り方及び費用対効果を検証していきます。

また、総合型地域スポーツクラブ等の諸団体と連携し、スポーツに親しむ環境づくりや能力の育成をするとともに、相模原市スポーツ少年団員の活動の活性化を進め、将来のリーダーを育成していきます。

(4) スポーツ情報の収集及び提供サービス

インターネットやフェイスブックの充実を図り、誰もが簡単に情報を入手できるように、利用する方のニーズをとらえた情報発信を進めていきます。

また、情報紙(スポーツさがみはらやスポーツガイド)は紙面の工夫を図り、スポーツへの興味・関心を持ってもらえる情報の提供を行っていきます。

(5) スポーツの機会・場の提供

相模原麻溝公園競技場等の指定管理者として、相模原市スポーツ振興計画にある「する」「観る」「支える」スポーツの実現に向け、相模原市体育協会グループのミッションを推進していきます。

また、2019年ワールドカップラグビーフットボール日本開催や2020年東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致向けた動きに協力していきます。

さらに、加盟団体と協働し、市民スポーツの活動場所の充実に向け、相模総合補給廠スポーツ・レクリエーションゾーンや淵野辺公園総合体育施設等の早期整備を引き続き相模原市へお願いするとともに、活用の提案をしていきます。

(6)組織・事務体制の強化

職員の能力を引き出す研修の充実を図るため、市内外の研修に派遣するほか、先進都市体育協会等の実行委員会形式での運営やボランティアスタッフの活用などを学び、機動力のある体制づくりを進めていきます。

また、各専門委員会をより活性化させるため、課題及び懸案事項に対し、各委員会が 連携して調査研究を行う体制を整えます。

(7) 自立した経営に向けての取り組み

スポーツ活動に対し賛同が得られるように努め、新規賛助会員、広告収入、自動販売機の販売手数料収入の獲得等、自主財源の安定化を進めていきます。

また、引き続き toto 助成金等、民間助成金の活用や受益者負担金の検討を進めていきます。

平成29年度 事業計画書

凡例: 区分欄

〔受〕= 市からの受託事業

〔自〕 = 自主事業

I 公益目的事業

市民の体育・スポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発展、明るく豊かな市民生活の形成、活力ある社会の実現に寄与することを目的とする事業

1 スポーツの普及啓発及び競技力の向上並びに健康・体力づくりの推進に関する事業 (定款 第4条 第1号)

A スポーツの普及啓発事業

	ヘハーノの音		T	T	
No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	スポーツ教室	自	通年		広く市民を対象に加盟団体が行うスポーツ教室
	助成事業				に対し助成金を交付しスポーツの普及啓発を図る。
					・事 業: 37事業
-	ا الارد المحاصلة	-E-	6 Pl 46 M	nda i i	・1 事業: 40,000円以内
2	市民富士登山	自	8月19日	富士山	富士登山を通して市民の体力づくりと相互の親
			$(\pm) \sim 20$		睦を図り、豊かな市民生活の推進を図る。
			日(日)		・対象:市民等80人
					・参加費:有料
3	スポーツ講習	自	未定	未定	スポーツ知識をもった指導者・競技者等を講師
	슾		(年3回開		に迎え講習会を開き、スポーツ活動の普及を図る。
			催予定)		・対 象:市民等
					・受講料:未定
4	総合型地域ス	受	2月	市内公共	相模原市内で活動する『総合型地域スポーツク
	ポーツクラブ			施設等	ラブ』をPRするための事業を市から受託し、実
	PR事業				施する。
5	企業・大学等	受	3月	青山学院	地域の企業・大学と連携したセミナーを開催し、
	スポーツネッ			大学	地域のスポーツ資源を活用し、魅力的で質の高い
	トワーク事業				スポーツ環境づくりをすすめる。
	「スポーツネ				・対 象:市内在学の中学生 各30人
	ットワーク中				・種 目: 未定
	学生セミナ				
6	ギオンカップ	自	12月	サーティ	中学生の健全な成長と、各チームの活動と発展を
	争奪中学硬式			ーフォー	支援し、より一層の中学硬式野球の普及と拡大を図
	野球大会			相模原球	り、青少年スポーツの振興に寄与する。
				場	・対 象:市内で活動する中学硬式野球チーム
	Comment				・参加費:1チーム10,000円
			l	1	

B 競技力の向上事業

B	競技力の向上	争来	.	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	有力選手強化	自	通年		市を代表する選手の技術向上を目的に行う強化
	合同練習等助	-			へ積極的な参加を促すため、加盟団体に助成する。
	成				・事 業:かながわ駅伝競走大会強化選手練習会
2	競技会等助成	自	通年		スポーツ技術水準の向上を図るため、複数の市町
	事業				村を対象とした大会の開催に助成金を交付する。
					•対象:32事業
3	市民選手権大	受	通年	去内公士	・1事業:40,000円以内
3		Z	週午	市内公共	
	会(26種目)			施設ほか	し、スポーツ技術の向上と体力の増進を図り、健
-	Les Lille terres to	-5-		Les lills reget a S	康で明るく豊かな市民生活の確保に役立てる。
4	相模原ロード	自	12月10日	相模原ギ	長距離競技の機会を通して、競技力の向上とス
	レース大会		(日)	オンスタ	ポーツ精神の高揚を図り、あわせて本市長距離走
				ジアム及	
				び周辺道	
				路	・種別:中学男子の部、中学女子の部、
					一般女子・高校女子の部=3km
					一般男子の部 (40歳以上) = 5 k m
					高校男子の部、一般男子(29歳以下及び 30歳以上)の部=10km
					・参加費:500円
5	相模原クロス	受	3月	相模原ギ	クロスカントリー競技の普及啓発及び、陸上競
	カントリー大			オンスタ	技長距離走者の競技力向上を図るとともに、本市
	会			ジアム	のシティセールスの推進を目的に開催する。
					・対 象:中学生以上
					・種 別:中学生(男子・女子)の部
					ジュニア(男子・女子)の部
					一般・大学(男子・女子)の部
					・参加費:有料
6	市町村対抗	受	2月	秦野市力	市町村対抗の競技会を通じて各市町村相互の交
	「かながわ駅			ルチャー	流を図り、併せて県民のスポーツ水準向上を目的
	伝」競走大会			パーク~	に実施される「かながわ駅伝」に選手等を派遣。
	選手等派遣			県立相模	・代表編成:監督1名、選手7名(男子5名、中学
				湖公園	男子1名、女子1名)、補欠4名(男子2名、中
				(51.5Km)	学男子1名、女子1名)

C 健康・体力づくり事業

	健康・体力つ	r	1	LE	/±±: ±±.
No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	津久井地域事	自	通年	緑区	津久井地域の豊かな自然にふれながらウォーキ
	業				ング、ノルディック教室など7事業を実施する。
2	全国健康福祉	受	9月8日	秋田県	高齢者を中心とする市民の健康保持・増進、社
	祭「ねんりん		(金)~12		会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力
	ピック」選手		日(火)		のある長寿社会の形成を目指して開催される「ね
	選考・派遣事				んりんピック」に相模原市選手団を派遣する。
	業		4泊5日		<スポーツ交流 8種目>
					卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、
	(所管課)				ゲートボール、ペタンク、弓道、剣道
	高齢政策課				<ふれあいスポーツ交流 5種目> グラウンド・ゴルフ、サッカー、水泳、
					グラワント・コルフ、サツカー、水体、
					マンハハホーブ、軟氏目は <文化交流種目 1種目>
					健康マージャン
					・対 象:平成30年4月1日時点で60歳以上の人
3	さがみはら元	自	1月1日	相模原ギ	元旦に広く市民等の参加を得て、自分に適した走
	旦マラソン		(月)	オンスタ	り方によって健康増進・体力向上を図る。
			元日	ジアム	・対 象:1,300人
					・種 別:1.5Km、3Km、5Km
1	さがみはら健	—————————————————————————————————————	2月18日	古母臣と	・参加費:1,000円(小学生以下は500円)
$\mid 4 \mid$		Н		相模原ギ	健康マラソン大会を開催し、市民の心身の健康
	康マラソン大		(日)	オンスタ	と明るく活力に満ちた生活の一助とする。
	会			ジアム及	· 対 象:900人
				び周辺道	・種 別:1.5Km、5Km、10Km ・参加費:500円
				路	
5	田中仁スポー	自	未定	相模原ゴ	市内のゴルフ愛好者に呼びかけゴルフ大会を開
	ツ賞基金チャ			ルフクラ	催し、参加者相互の親睦を図るとともに、田中仁 スポーツ賞基金へのチャリティを行う。
	リティゴルフ			ブ	ハペーン貝本立「900」でリティを行う。
	大会		···········		
6	市民ゴルフ大	自	3月	相模原ゴ	市内のゴルフ愛好者に呼びかけ、ゴルフ大会を
	会			ルフクラ	開催し、参加者相互の親睦を図るとともに、市民
				ブ	の健康づくりとスポーツの振興に寄与する。 ・対 象:市内在住か在勤の18歳以上でアマチュ
-	A. Contraction of the Contractio				・州 家:甲四在住か任勤の18歳以上でアマテューアルールに抵触しない人320人
	Allerance				・参加費:有料
7	健康スポーツ	自	未定	———— 未定	子どもから高齢者まで誰もが、気軽にスポーツ
	イベント		.,	, .,	に親しむきっかけづくりと、継続的なスポーツの
新					実施及び健康増進と体力向上を図る。
/171	and the second s				・対 象:1,000人
					・参加費:500円
8	リレーマラソ	自	未定	相模原ギ	リレーマラソンを通じて、参加者の健康保持及びはた際はないできます。
	ン大会			オンスタ	び体力増進を図るとともに、仲間づくりや参加者
新				ジアム	同士の交流の場とする。 ・対 象:4,500人
				4	7月 家:4,000八

2 スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導、支援、表彰に関する事業(定款 第4条 第2号)

A スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導事業

A	スポーツ団体	、姓。	ア及び招待日	サリ月以1日令	异
No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	競技審判員養	自	通年		加盟団体の実施する競技審判員養成事業に対し
	成助成事業				助成金を交付し、加盟団体と連携した事業の拡大
					と競技スポーツの振興を図る。
					・対 象:10事業
	8117				・ 1 事業:40,000円以内
2	スポーツ指導	自	通年		加盟団体が行う指導者養成事業に対し助成金を
	者養成助成事				交付し、加盟団体と連携した事業の拡大充実とス
	業				ポーツ振興を図るもの。
					・事 業:13事業
					・1事業: 40,000円以内
3	資格取得専門	自	通年		市民のスポーツ振興と競技力向上にあたる各種
	研修会派遣事				スポーツ指導者及び競技運営に携わる競技審判員
	業				を養成するとともにその資質向上を図るため、加
					盟団体におけるスポーツ指導者及び競技審判員資
					格取得希望者を派遣する。 ・対 象:15人
					・対 象: 15人 ・1 人: 20,000円以内
4	トップアスリ	——— 自	通年		加盟団体を代表する選手・チームの養成または
+		Ħ	地千		強化を目的に実施する事業に対して、助成金を交
	ート養成助成				付し競技力の向上を図る。
	事業				・ 1 加盟団体: 100,000円以内
5	スポーツ指導	自	未定	未定	指導者の資質向上を目的に、より安全で適切な
	者講習会「ス		(年2回開	., , _	スポーツ指導を行うための知識と実技を習得する
	ポーツセミナ		催予定)		対象:市民等
					参加費: 有料
6	ジュニアアス	自	未定	相模原ギ	ジュニアアスリートの育成を目的に、トップア
	リート支援事			オンスタ	スリートからトレーニング方法等を学び競技力の
新	業			ジアム	向上を図る。
					対象:市内中学校陸上競技部(長距離)
					・内 容:三井住友海上陸上競技部所属の選手等
					によるランニングクリニック
					• 参加費:無料
			<u> </u>		

B スポーツ団体、選手及び指導者等の表彰に関する事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	スポーツ功	自	一般	けやき会	スポーツの発展、向上に貢献した個人及び団体
	労者等表彰・		1月10日	館・産業	に功労賞を、県大会規模以上の大会において優秀
	田中仁スポ		学生	会館	な成績を収めた選手、チームに栄光賞を授与し、
	ーツ賞表彰		2月25日		その功績を讚える。

3 スポーツを通じた交流の促進に関する事業(定款 第4条 第3号)

			,	- , -,- ,,-	CM カー木 カレフ/
No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	友好都市少年	自	8月	中国	アマチュアスポーツの普及、振興と青少年の健
	海外スポーツ			無錫市	全な心身の育成のため、スポーツを愛好する青少
	交流事業			上海市	年を広く外国に派遣する。
			;	,,,,,,,	・派遣人員:中学生20人以内、役員7人
					・交流種目:卓球
					・参加費:有料
2	大船渡市スポ	自	7月下旬	未定	相模原市の交流都市である大船渡市とのスポー
	ーツ交流事業				ツ交流を通して、相互の親睦を深める。
					・対象:大船渡市スポーツ少年団の小学生4・5・6
					年生24名(団員20名、引率者4名)
					・参加費:有料
3	相模原スポー	受	10月9日	未定	子どもから高齢者まで市民の誰もが、気軽にス
	ツフェスティ		(月)		ポーツに親しむきっかけづくりと市民のスポーツ
	バル開催事業		体育の日		実施率の向上を図る。
	7 Dillie 4 X		11.13.5		・企画運営方式:相模原スポーツフェスティバル
		}			運営委員会
					対象:市民等
					参加費:無料
4	銀河連邦スポ	受	7~1月	佐久市	銀河連邦共和国で開催される大会に選手を派遣
	ーツ交流事業	,		大船渡市	し、友好交流を図る。
				肝付町	・種 目:サッカー、スケート = 佐久市
				74 1 4 1 1 7	マラソン = 大船渡市、肝付町
	:				・対 象:市民等
					・参加費:有料

4 スポーツに関する情報の収集及び提供に関する事業(定款 第4条 第4号)

No.	事 業 名	区分	予定日等	備考
1	広報紙発行事	自	9・3月	主催事業、受託事業等の予定を掲載するとともに、加盟団
	業			体紹介やスポーツクリニック等の連載記事により、スポーツ
				の振興及び本協会のPRを行う。
				本協会広報紙と合併し、スポーツ振興くじ助成(toto)の交
				付により新聞折込を実施。
				・規 格:タブロイド判4ページ
				・発行部数:年 2 回 各 223,000 部
2	年間大会、行	自	3月	相模原のスポーツ情報を載せたポスターを作成・掲示する
	事予定ポスタ			ことによる広報活動。
	一の作成			・規 格:A1版
	- 11 /24			• 発行部数 : 350部
3	ホームページ	自	通年	インターネットを使い、ホームページ及びSNSによる速
	広報事業			報性のある広報を行う。各種目協会や体育協会事業の募集活
				動(募集・組合せ)や結果速報等の周知を行う。

5 スポーツ活動の機会・場の提供に関する事業 (定款 第4条 第5号)

No.	事 業 名	区分	備考
1	指定管理施設	受	市のスポーツ振興をより効果的・効率的に達成させるため、相模原ギオ
	の管理運営		ンスタジアム・相模原ギオンフィールド等を本協会が指定管理者として管
			理運営し、広く活動を促進する場を提供する。
			事業主体は相模原市体育協会グループ。《(公財)相模原市体育協会、
			日本体育施設(株)、(株)NTTファシリティーズ、(株)ギオン》

Ⅱ 収益事業

その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 (定款 第4条 第6号)

No.	事 業 名	区分	備考
1	自動販売機管	自	指定管理施設(相模原ギオンスタジアム等)における利用者等に対する利
	理事業等①		便性の向上を図るため、自動販売機及び物品販売を実施する。
			※飲料 33 台、アイスクリーム 3 台
2	自動販売機管	自	施設における利用者等に対する利便性の向上を図るため、藤野中央公民
	理事業等②		館や青野原グラウンド等に自動販売機及び物品販売を実施する。
			※飲料11台、アイスクリーム1台、コピー機1台

Ⅲ その他の事業

その他、この法人の目的を達成するために必要な事業(定款 第4条 第6号)

No.	事 業 名	区分	備 考
1	加盟団体助成	自	不特定多数の市民に対するスポーツ活動の拡大や推進を図り、本協会の 目的とするスポーツ振興の一翼を達成するため、加盟団体に活動事業費を
	事業		助成する。 ・1加盟団体:年額100,000円以内
2	東日本大震災 の被災者に対 する支援活動	自	大船渡市の市民に対して、日常生活とスポーツ活動の復興を願うため、本協会及び加盟団体により支援活動を実施する。
	の実施		
3	賛助会員	自	本協会の活動の充実、更なるスポーツ振興を図るために実施する。 ※1口(年額):個人2,000円、家族4,000円、団体5,000円
4	政令指定都市 体育協会研究 協議会		政令指定都市の体育協会が一堂に会し、各団体相互の情報交換及び調査・研究を行うことにより、各都市相互の体育・スポーツ振興を推進することを目的に実施する。(幹事市:相模原市) ・期 日:平成29年9月14日~15日 ・会 場:14日:小田急ホテルセンチュリー相模大野 15日:市内施設等視察

[※] I ~Ⅲの事業のうち、予定日、場所及び備考欄については、事業を推進していく上で変更が生じる場合がある。

平成29年度 相模原市スポーツ少年団事業計画

凡例:区分欄

〔自〕 = 自主事業

I 公益目的事業

市民の体育・スポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発展、明るく豊かな市民生活の形成、活力ある社会の実現に寄与することを目的とする事業

1 スポーツの普及啓発及び競技力の向上並びに健康·体力づくりの推進に関する事業(定款第4条 第1号)

A 健康・体力づくり事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	体カテスト	自	第1回 5月13日(土) 第2回 10月14日(土)	市立北総 合体育館 体育室	スポーツ少年団員個々が体力の現状を把握し、 今後の活動目標の樹立の一助となることを目的に 実施する。 ・対 象:スポーツ少年団員 ・判定員:認定員 ・運 営:体力テスト実行委員会

2 スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導、支援、表彰に関する事業(定款第4条第2号)

A スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導事業

No.	事 業 名	区分	予定日等	場所	備考
1	指導者講習:	自	未定	未定	団指導者の資質向上を目的として、日常の団活動に応用できる知識・技術の習得を目指す。 ・対象:スポーツ少年団指導者及び団員の父母・運営:指導者講習会実行委員会・参加費:未定
2	指導者資格! 得助成事業	自	通年		日本・県スポーツ少年団が実施する講習会また は同等の講習会に参加し、資格を取得した者。 ・対 象:スポーツ少年団指導者 ・1 件:10,000円以内

B スポーツ団体、選手及び指導者等の表彰に関する事業

					, , , ,,	= 1 % C = 1H (1 H .	,	17 1 - 171	4 7 0 1. 21
1	Vo.	事	業	名	区分	予定日等	場	所	備考
	1	本部 実施	長表	彰の	自	2月25日(日) ほか		総合 館ほ	スポーツ少年団の発展、向上に貢献したものま たは、社会体育大会で優秀な成績を収めたもの。

3 スポーツを通じた交流の促進に関する事業 (定款第4条第3号)

	3 スポーツを通じた交流の促進に関する事業 (定款第4条第3号)									
No.		事	業 名	区分	予定日等	場所	備考			
		バレー ボール大会		自	11月12日(日)	市立北総合体育館	大会を通してバレーボール技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:バレーボール種目登録団 ・審判員:市バレーボール協会審判員 ・参加費:100円			
		ソフト ボール大会		Ħ	6月17日(土) 予備日 7月 2日(日)	ウイッツ ひばり球 場	大会を通してソフトボール技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:ソフトボール種目登録団 ・審判員:市ソフトボール協会審判員 ・参加費:100円			
		野 I		自	10月21日(土) ~ 11月11日(土) 予備日 11月12日(日) 18日(土)	ウイッツ ひばり球 場ほか	大会を通して野球技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:野球種目登録団 ・審判員:市少年野球協会審判員 ・参加費:100円			
1		水泊	永大会	自	8月 5日(土)	さがみは らグリー ンプール	大会を通して水泳技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:水泳種目登録団 ・審判員:市水泳協会審判員 ・参加費:100円			
			U-8	自	9月 3日(日) 9日(土) 17日(日)	相模原ギ オンアム・ ジアィール ドほか	大会を通してサッカー技術の向上を図り、 団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:サッカー種目登録団 ・審判員:市サッカー協会審判員			
		サッカー	U-10	自	11月12日(日) 18日(土) 12月 2日(土)					
		大会	U-12	自	11月26日(日) 12月 2日(土)					
			少女	自	9日(土)		- N. M			
		ł	ドミント 大会	自	10月 1日(日)	市立北総 合体育館 体育室	大会を通してバドミントン技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:バドミントン種目登録団 ・審判員:市バドミントン協会審判員 ・参加費:100円			

No.	1	事	事業名		予定日等	場所	備考
		新体操大会		自	11月11日(土)	市立北総合体育館体育室	大会を通して新体操技術の向上を図り、団 員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年 少女を育成する。 ・対 象:体操種目登録団 ・審判員:市体操協会審判員 ・参加費:100円
1	スポーツ少年団大会	ドッジボー ル大会		自	11月12日(日) 予備日 11月19日(日)	相模原北公園スポーツ広場	大会を通してドッジボール技術の向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:ドッジボール種目登録団 ・審判員:市ドッジボール協会審判員 ・参加費:100円
		武道大会	少 林 寺 拳法	自	2月25日(日)	市立北総合体育館	大会を通して少林寺拳法・柔道・空手道・
			柔道	自	3月 4日(日)	市立総合体育館	剣道の技術向上を図り、団員相互の親睦を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。 ・対 象:各実施種目登録団 ・審判員:各実施種目協会・連盟審判員 ・参加費:100円
			空手道	自	3月 4日(日)		
			剣道	自	3月11日(日)		
2	スポ	ーツ	交流事業	自	7月下旬	未定	相模原市外や多世代の方とのスポーツ交流 を通して、「からだとこころを育てる」こと を目的に宿泊研修を実施する。 銀河連邦の一員である大船渡市のスポーツ 少年団とのスポーツ交流を行う。 ・対 象:スポーツ少年団員20名 ・運 営:スポーツ交流事業実行委員会 ・参加費:有料
3	ハイ	゚キン	キング 自 10月下旬		未定	ハイキングを通して団員相互の親睦と健全 な心身の育成を図る。 ・対 象:スポーツ少年団員及び指導者ほか 80名 ・運 営:ハイキング実行委員会 ・参加費:有料	
4	スキー講習会			Ш	3月下旬	未定	大自然の中でのびのびと活動することにより青少年の健全育成を図ることを目的とし、同時に団員相互の親睦を図るため、スキー講習会を実施する。 ・対象:スポーツ少年団員とその家族及び指導者70名 ・参加費:有料

4 スポーツに関する情報の収集及び提供に関する事業 (定款第4条第4号)

No.	事 業 名	区分	予定日等	場	所	備考
1	情報紙発行	自	9•3月			スポーツ少年団の事業予定、実績、団紹介等を掲載した情報紙を発行することにより、子ども達のスポーツ普及を図る。 体育協会広報紙と合併し、スポーツ振興くじ助成(toto)の交付により新聞折込を実施。 ・規格:タブロイド判4ページ・発行部数:年2回 各223,000部

Ⅱ その他の事業

その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 (定款第4条第6号)

No.	事 業 名	区分	予定日等	備考
新 1	設立50周年 記念事業	自	9月	相模原市スポーツ少年団 5 0 周年事業として記念誌を発行する。 ・規 格: A4 サイズ 40ページ ・発行部数: 600 部

[※]以上の事業のうち、予定日等、場所及び備考欄については、事業を推進していく上で変更が生じる場合があります。